

Volunteer Information

ボランティア
インフォメーション

日野

2026
7月

夏の体験
ボランティア2026

参加者募集中

お年寄りと関わる、障害のある方と関わる、子どもと関わる…様々なボランティア活動の中から自分に合うものを選んで参加できる体験型イベントです。

期間 7/18 (土) ~ 8/30 (日)

参加費 500円 (ボランティア保険代含む)

対象 子どもから大人までどなたでも

内容 高齢者・障害者施設での利用者の方との交流や手伝い、児童館・保育園等での手伝い、手話や点字の体験、楽器演奏ボランティア ほか



申込方法

右下のQRコードより、夏の体験ボランティアホームページをご覧ください。

1. 「活動プログラム一覧」から参加したいものを見つけます。
2. 「夏の体験ボランティアYouTube説明動画」を視聴します。
3. 「申込フォーム」から参加の申込をします。
4. ボランティアセンターで、参加手続きをします。
5. 申込み団体と日程調整をします。



夏の体験ボランティア

ホームページはこちらから！

問合せ：日野市ボランティアセンター (042-582-2318)



今月注目のボランティア



人前で披露できる特技がなくても、
誰かの力になることができます！

あなたの『好き』を活かして
活動してみませんか？

●かんたんな編み物や手芸の指導

活動先：高齢者施設（ツクイ日野、マザアス）

内 容：ツクイ日野…隔週月曜日14：00～
14：45、アクリルたわしやコースターなどの
かんたんな編み物指導

マザアス…月～土曜日の都合がいい日14：00～
15：00、手芸（絵手紙、さしこ、かんたんな編
み物など）の指導



●お話相手(傾聴ボランティア)

活動先：市内各所の高齢者施設にて

対 象：入居者・デイサービス等の利用者の方

内 容：お話相手として一緒に時間を過ごす活動

活動先の見学だけでも大歓迎！

まずはボランティアセンターまでご相談ください！

☎042-582-2318



スマホ個別相談会 開催中！



7月13日（月）（スマホ体験会個別相談会）

時間：10：30～12：00

会場：中央福祉センター（日野本町7-5-23）

7月15日（水）（個別相談会）

時間：13：30～15：00

会場：平山交流センター（平山5-18-2）

7月23日（木）（個別相談会）

時間：13：30～15：00

会場：福祉支援センターたまだいら（多摩平2-8-9）

7月27日（月）（個別相談会）

時間：13：30～15：00

場所：福祉支援センターたかはた（高幡1011）



無料・完全予約制

※上記相談会へのご予約は原則2か月に1回

※連続月でのご予約希望は、キャンセル待ちで受付

※東京アプリに関する相談は右記相談会にて対応します



ファミサポ

夏祭り

7月18日（土）

入場無料

楽しい
イベントが
いっぱい！

時間 10：30～15：00

場所 多摩平の森ふれあい館 3階

ファミサポは「困った時は、おたがいさま」を
合言葉に行っている相互援助活動です。

ファミサポを使ってみたいけど、

どんなことが出来るのかな…

どんな人が来るのかな？

ファミサポ夏祭りに遊びに来て、

ファミサポを知ろう！登録しよう！

ファミサポ夏祭り
ホームページ

日野市ファミリー・
サポート・センター
☎042-589-7616



特別編

東京アプリ登録サポート会 ～最大11,000ポイント～

日時：7月31日（金）10：00～16：00

会場：福祉支援センターたまだいら
（多摩平2-8-9）

全6回・各回1時間程度

①10：00～ ②11：00～

③12：00～ ④13：00～

⑤14：00～ ⑥15：00～

△注意事項△

※登録にはマイナンバーカードと暗証番号が必要です

※機種によって申込ができない場合があります

※その他、注意事項はお申し込みの際にお伝えします

【申込先】日野市ボランティア・センター☎042-582-2318

※7月1日（水）9：00～受付開始

ボランティアサークル

マルスの会・水曜サロンのご案内



場所：中央福祉センター

●マルスの会

毎週火曜日10:30～

●水曜サロン

毎週水曜日13:30～

活動紹介

寄付された使用済みの切手を整理し、専門業者へ販売し換金されます。この収益は社会福祉協議会にて様々な活動に利用させて頂いています。

7月8月は多摩平事務所にて開催決定!!

7月8月の活動日についてはボランティアセンターへお問い合わせください!

登録をお願いします!

日野市ボランティアセンター
公式SNSアカウント



公式LINE



公式
FACEBOOK



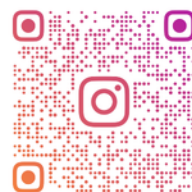
X公式



instagramはじめました



ボランティア情報・イベント情報
たくさん発信していきますので、
ぜひフォローお願いします!



HINO_VC

日本語ボランティア養成講座

受講生募集要項

日本語を学びたい外国の方々に、日本語で日本語を教えるボランティア教師を養成する講座です。

1. 講座日程及び内容

前期：基礎コース(全7回)

9月 1日から毎週火曜日午後7時～9時

日本語を教えるための日本語の基礎知識を学びます。

後期：実践コース(全3回)

10月27日から毎週火曜日午後7時～9時

実際にどのように授業を進めていくか、実践的に学びます。

2. 講師：日高 吉隆 先生(創価大学)

3. 開催場所：日野市中央公民館

(日野市日野本町7-5-23)

4. 募集人数：約20名

5. 受講料：前期・後期合わせて15,000円

6. 応募方法：住所/氏名(ふりがな)/年齢/電話番号を明記のうえ、メールでご応募下さい

(hino.kokusaiyuko@gmail.com 新藤まで)

7. 応募締切：8月20日まで



主催：日野国際友好クラブ

旭が丘 ふれあい夏祭り

令和8年7月18日(土) 2026

18:00～20:30

旭が丘東公園(東京光の家前)

(日野市旭が丘1-17-17)

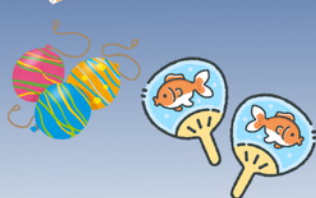
※雨天時は施設内で実施

◆プログラム

盆踊り・ダンス・佼成太鼓
豊田囃子・無料抽選会・その他

◆模擬店

焼きそば・焼き鳥
フランクフルト・トウモロコシ
チュロス・ジュース・くじ引き
サイコロゲーム・ヨーヨー釣り
輪投げなどなど…



主催：社会福祉法人東京光の家
問合せ：東京光の家「夏祭り委員会」(042-581-2340)

まちづくり人 コラムリレー

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



シニアクラブ連合会 会長
矢野 郁子 さん

人との出会いに支えられて

私の力の源は何かと聞かれたら、まず思い浮かぶのは母の姿です。

母は百三歳になります。先日、心不全で救急搬送され、覚悟を決めて病院へ向かいまして。その途中、タクシー乗り場で、私の会話が聞こえたのか、前に並んでいた数名の方が、「早く行ってあげなさい」と順番を譲ってくださいました。その話を母にすると、母は「いい方に会えてよかったわね。その分、あなたは老人会でしっかりお返しなさい」と言いまして。自分が受けた親切は、別の誰かに返していく。母は昔からそういう考え方の人でした。その言葉を聞いた時、あらためて母らしいなと思いましたし、そんな母の背中を見て育ってきたのだと感じました。

私は東京・麻布で生まれ育ちました。結婚後、長女の体調をきっかけに日野市へ移り住み、以来約五十年になります。今では日野が人生で最も長く暮らし大切なふるさとです。そして、私の人生を大きく変

えたのは、四十歳の頃、夫の仕事の関係でアメリカに四年間暮らした経験でした。英語は決して得意ではありませんでしたが、愛犬の黒柴との散歩をきっかけに、現地の人と自然に交流が広がりました。教会で開かれていた英語教室には、さまざまな国の人が集まっていた。そこで英語や暮らしを教えてくださいました。方々は皆ボランティアでした。見返りを求めず人のために力を尽くしていました。その姿に触れ、ボランティアとは人と人が自然に支え合うことなのだと実感しました。

また、アメリカでは知らない人同士でも気軽に挨拶を交わし、地域の中で自然に繋がりが生まれていました。その温かさに触れたことで、人との関わり方の大切さを改めて学びました。帰国したら私も地域のために何かしたい。そう思ったことが、その後の活動の原点になっています。

帰国後は国際交流活動に参加し、中国の方へ日本語を教える活動などを続けました。そして六十歳の時、地元のシニアクラブの立ち上げに関わることになったのです。五年前、日野市シニアクラ

ブ連合会の会長就任のお話をいただきました。初の女性会長ということもあり不安もありましたが、母は「もう少し勉強させてもらいなさい」と背中を押して、夫も応援してくれていました。家族や仲間の支えがあったからこそ、その一歩を踏み出すことができたのです。

会長としての大きな挑戦の一つが、「老人クラブ」から「シニアクラブ」への名称変更でした。多くの仲間の理解と協力によって実現し、人とのつながりの大切さを改めて感じました。母がよく言っていた言葉があります。「偉くなればなるほど頭を垂れなさい」。そして「自分が嫌なことは人にしない」。今も私の心の支えになっている大切な言葉です。

これからのシニアクラブは、世代を超えて支え合える地域の居場所でありたいと思っています。年齢を重ねるほどに、仲間とのつながりや地域の居場所の大切さを実感します。私自身も、人との出会いに感謝しながら、これからも誰かの力になれるよう地域のために歩み続けていきたいと思っています。



多国籍の人々が学ぶ英語教室の様子。現地新聞に掲載された写真で、左から二番目が矢野さん。

ボラセンつぶやき

毎週、福祉事業所の「あおとり」さんがパンの販売に来てくれます。狙いは「ちくわパン」しかし売り切れることも…市内には福祉事業所のおいしいパン屋があります。パン屋めぐりをして、お気に入りのパンを見つけては！(宮崎雅也)

今年も防災減災シンポジウムの実行委員会が盛んに行われています。見学もできますので是非一度お越しください！7月は6日(月)と27日(月)の18:30から行います。気になる方はお気軽にボラセンまで(^^) / (橋谷優希)

4月より、認知症のご家族・当事者・高齢者の集い「茶屋よりそい」を多摩平事務所で開催しています。ご好評につき参加者も増えています。多摩平での新たな出会いを楽しみにしております。気軽にお越しください！(花野美保)

夏ボラでウクレレ初体験する予定です。家に眠っているウクレレを引っ張り出してきました。ウクレレ以外にも様々な企画がありますので皆さんもぜひ参加してくださいね。(小俣由佳子)

先日自転車に乗っていると、後ろから何者かに頭を攻撃されました。なんとカラスが頭をキックしてきたのです！幸い軽く蹴られただけでしたが、急な攻撃に驚きました。調べてみると、繁殖期のカラスはヒナを守るために人間に威嚇・攻撃してくるそうです。みなさんも背後からの攻撃にはご用心です。(宮田彩乃)